坂

末吉安持

青空文庫

神無月、日は淡々と
夕ぐれの雲ににほへば、
眼路ひくき彼方に薄れ
あはれなる遠樹ぞ見ゆる。
畦をゆく斑の牛と
黄牛は声も慵く、
今は皆刑の場に
皮剥がれ紅く伏しなむ、
かく思ひ定めし如く
とぼとぼと霧にまぎれぬ。
素枯野のあなた、沼尻の、
荻すすき折れ伏す所、
ああ如何に髑髏を洗ふ
冬の水音して落ちむ。
ひえひえと身に泌む寒さ、
われは今いづこ歩むや、
ふと思ふ、ああ人の世も
ここにして終極にかあらむ。
下り坂をぐらくなりて
見るかぎり煙うづまく。

青空文庫情報

底本：「沖縄文学全集　第1巻　詩※［#ローマ数字1、1-13-21］」
国書刊行会
　　1991（平成3）年6月6日第1刷
入力：坂本真一
校正：フクポー
2018年5月27日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

坂

末吉安持

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/